

講義名	オペレーションズ・リサーチ		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	三石 貴志		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 1時限		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	41049

主題と概要

経営や事業、作業の現場において効率的な結果をもたらす意思決定は、長年携わる者等による経験であったり時には直感に基づいてなされてきた。しかし近年これらの意思決定問題を論理的かつ合理的に解決するために経営工学分野の一つとしてオペレーションズ・リサーチ（OR）なる手法が発展し、それらの諸問題を数値モデル化しコンピュータによって数値計算を行い最適な解決法が得られるようになった。本講義ではこれらの中のいくつかの手法を紹介する。

到達目標

Excelの機能（ゴールシーク、ソルバー、他）を使って線形計画法等のオペレーションズ・リサーチの諸問題を解決する。

提出課題

毎回課題を課す。

評価の基準

提出課題50～70%、試験30～50%の予定。詳細は初回の講義で説明する。

履修にあたっての注意・助言他

基礎数学、情報処理入門を履修済みであることが望ましい。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

講義内容要約、課題プリントを適宜配布する。

参考文献
野口博司：すぐわかるマネジメント・サイエンス入門，日科技連

授業計画

1. 講義を受けるにあたっての諸注意
2. Excelの復習（ローレンツ曲線他）
3. Excelの復習（ローレンツ曲線他）
4. 金利計算（ゴールシーク）
5. 金利計算（ゴールシーク）
6. 損益分岐点（ゴールシーク）
7. 損益分岐点（ゴールシーク）
8. 線形計画法（ソルバー）
9. 線形計画法（ソルバー）
10. 線形計画法（ソルバー）
11. 線形計画法（ソルバー）
12. 線形計画法（ソルバー）
13. 線形計画法（ソルバー）
14. 線形計画法（ソルバー）
15. まとめ

予習・復習

予習について
毎回講義の最後に次回の予告するので、テキストを読む。また関連分野に関する項目を調べる。

復習について
講義で学習したテキストの範囲を読み、演習問題を解く。

備考